

F85RN-ILPで稼働時間の最大化

生産性向上

品質向上

稼働率向上

IO-Linkセンサで問題を「見える化」
理想の工場オートメーションにスマートなアプローチ

IO-Link テクノロジーで生産性向上と製造コストの削減

現場での「可視化」とセンサ情報の「見える化」が可能なIO-Linkファイバセンサ

F85RN-ILPで生産現場の課題を解決

現状の課題

IO-Link

スマートソリューション

生産ライン 立上げ

・立上げ時間と工数の削減

コスト削減

- スマートで迅速
- 自動セッティング
- 遠隔調整

生産性向上

- ・デバイス／パラメータの遠隔読み込みと変更
- ・センサ設定の為にパラメータ自動ダウンロード
- ・ロケーションインジケータにより、容易にセンサ位置を特定
- ・配線に特殊なケーブルは不要

量産

・正確な状態監視

生産性改善
高品質生産

豊富な状態監視データ

- 生産情報
- センサ情報
- 異常動作

品質向上

- | モニター情報 | 自己診断情報 |
|--------|------------|
| ・受光強度 | ・内部温度 |
| ・検知頻度 | ・電源電圧 |
| ・検知回数 | ・投光LED強制消灯 |

メンテナンス

・突発停止
・迅速な復旧

予防保全
突発停止の防止

- 故障予測
- 自己判断情報
- 予防的メンテナンス

稼働率向上

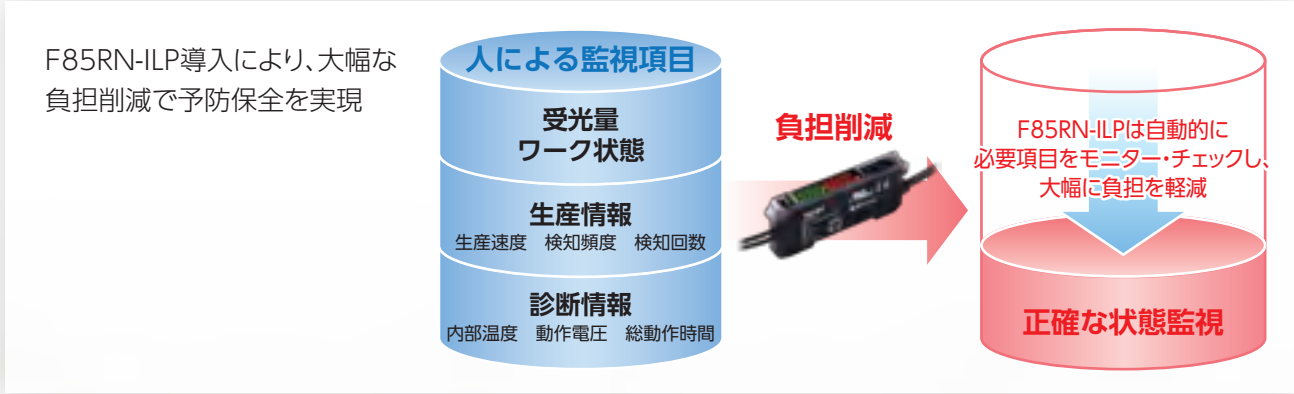
- ・センサ交換時のパラメータの設定引継ぎ
- ・ロケーションインジケータによるセンサ位置の特定
- ・投光停止遠隔操作で動作確認
- ・コネクタケーブルで簡単配線



- 幅広いアプリケーション対応力
- 必須機能をユーザーにやさしい操作性で提供
- NPN/PNP 2出力を装備

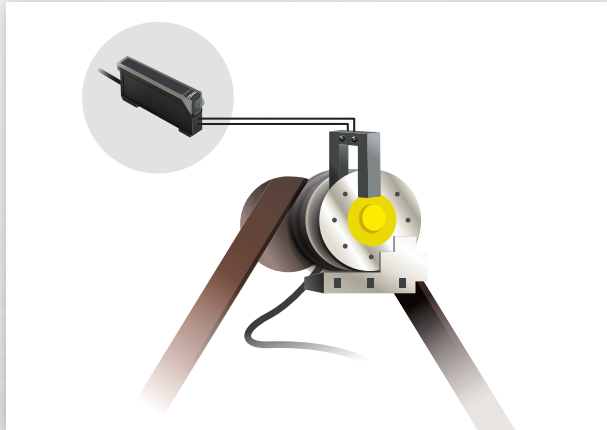
F85RN の使い易さそのままに IO-Link機能でさらに広がるアプリケーション
新たなステージへ

■ 予防保全も簡単に実現



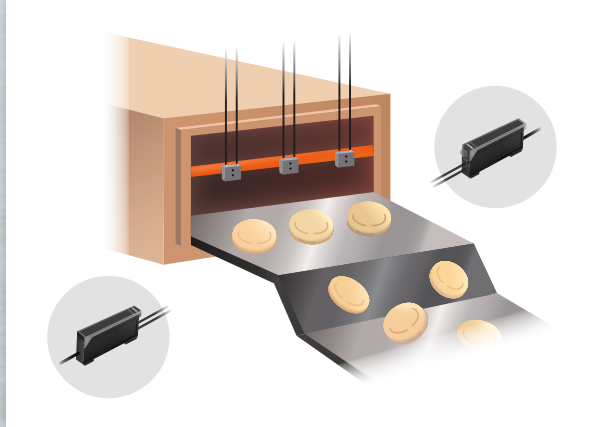
■ アプリケーション

生産速度低下の監視



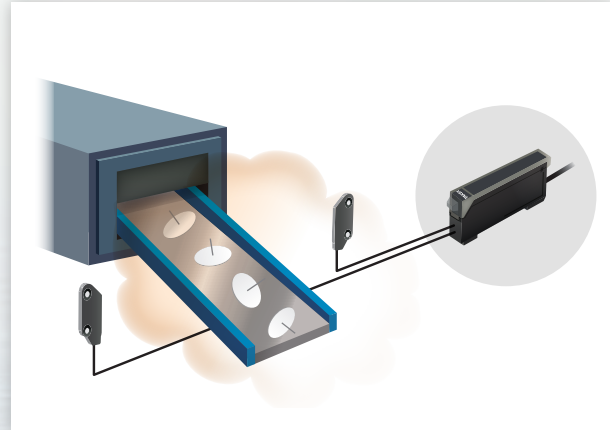
検知カウントや検知頻度などを監視、分析して生産速度の変化をモニターすることが可能。
生産ラインの異常をすばやく察知できます。

不要な光の干渉を検知



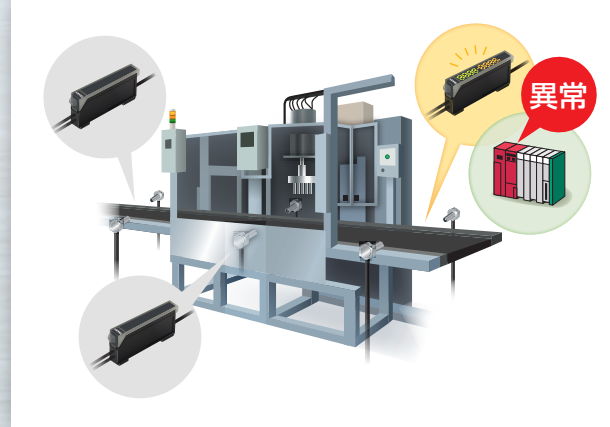
受光強度を監視し、水滴や結露などによって発生する不要な反射により、受光量が増加した場合に警告します。

汚れによる受光量の低下を監視



受光強度を監視し、センサ面に付着したごみやほこりにより受光量が減少した時に警告します。
センサの誤動作を事前に防いで、生産効率を高めます。

センサの位置特定



ロケーションインジケータがセンサのディスプレイを点滅させ、位置を正確に特定します。
多くのセンサが設置されている現場でも、容易に対象が特定できます。

必須機能が使いやすい

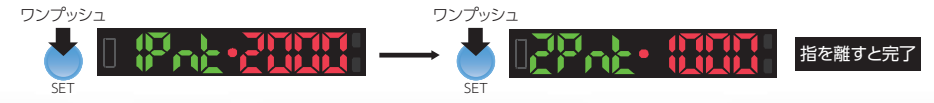
1つのボタン操作で簡単ティーチング（IO-Link通信でも命令可能）

SETボタンの長押し操作で5種類のティーチングが連続で切り替わるイーザティーチング方式を採用。

5種類のティーチングが可能です。

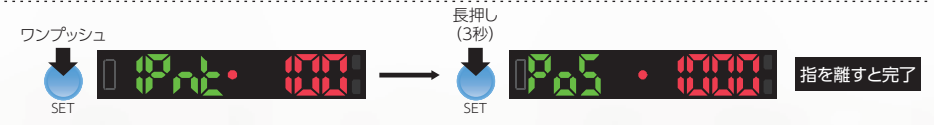
1 2点ティーチング

ティーチングした2点の受光量の中間にしきい値を設定します。



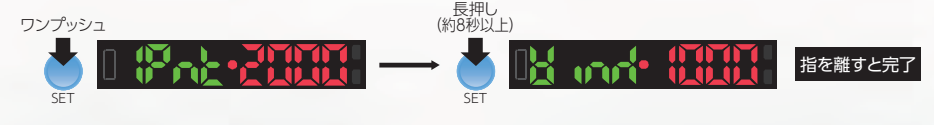
2 位置決めティーチング

検出したい位置の受光量にしきい値を設定します。



3 ウインドモードティーチング

ウインドコンパレータモードとして、2つ（高／低）のしきい値を設定します。



4 最大感度ティーチング

ボタン押下時の受光量の最大値より大きい値に自動的にしきい値を設定します。



5 フルオートティーチング

ボタン押下時の受光量の最大値と最小値の中間にしきい値を設定します。



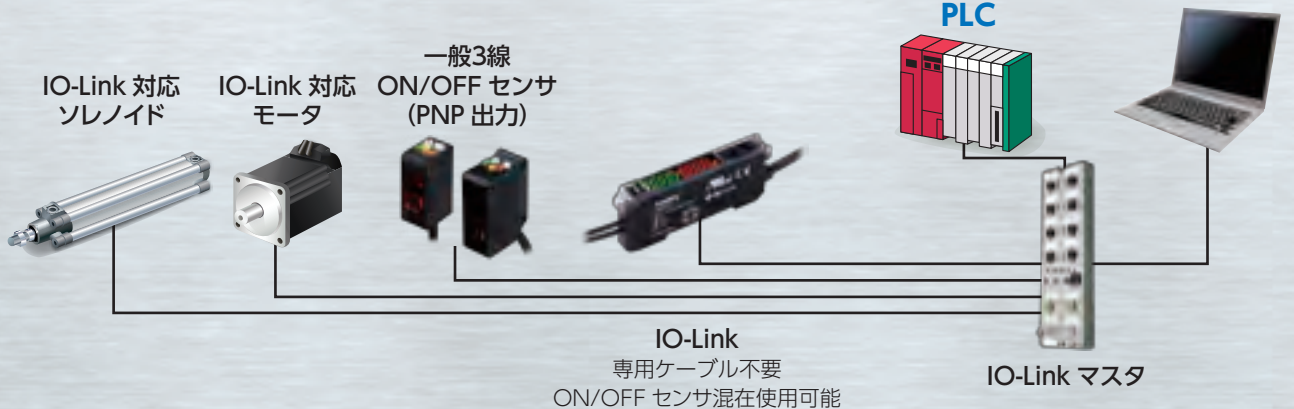
IO-Link について

IO-Linkは、point to pointのセンサ・アクチュエータ間シリアルコミュニケーションプロトコルです。
TAKEXはInternational IO-Link Consortiumのメンバーで産業界にとっての大きな利点を考え、IO-Linkを奨励しています。

IO-Link の構成

IO-Link

柔軟なソリューション:IO-Link機能は、全体のシステムの中の必要な部分だけに追加することが可能です。



IO-Linkセンサには、メーカーの型式などの情報を記録したIODDファイルを持っています。

※IODDファイルは弊社ホームページからダウンロードできます。

※IODDファイルとは

IODD (IO Device Description) ファイルはIO-Linkデバイスの定義が記載されているファイル群です。IODDファイルはデバイスベンダにより提供されており、IODDファイルを読み込むことでデバイスの設定が可能になります。各ベンダのIODDファイルは、IODDfinderにより検索することができます。

CAT.NO.ABJ-HS-72-1 (2019-6月発行) TY5000